

情 報 公 開 文 書

研究の名称	ヘリコバクター・ピロリ菌除菌症例の全国前向き調査 -全国除菌レジストリー-
整理番号	臨 30-3
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	南條宗八
研究の概要	<p>【研究対象者】 2013年2月～2020年3月までに当院でヘリコバクター・ピロリ菌除菌療法を実施し、除菌成功が確認できた症例</p> <p>【研究の目的・意義】 「H. pylori 感染の診断と治療ガイドライン 2016 改訂版」及びヘリコバクター・ピロリ菌感染胃炎に対する除菌療法の保険適用拡大の有用性とその課題を検証し、除菌による胃癌の発生率の変化を全国レベルの大規模調査で明らかにすることを目的とします。</p> <p>【研究の方法】 富山大学附属病院のカルテから、下記の情報を日本ヘリコバクター学会の専用 Web 画面に登録します。その情報を、同学会が解析・評価します。</p> <p>【研究期間】 西暦 2018 年 5 月 1 日 ～ 西暦 2040 年 3 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 本研究結果の公表については、日本ヘリコバクター学会研究推進委員会除菌レジストリー委員会により決定し、適切な時期に学会発表および論文投稿等を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>試料は利用しない。</p> <p>情報は以下のものをカルテから取得し、研究主機関である日本ヘリコバクター学会に提供します。</p> <p>①患者基本情報：性別、生年月、登録施設でのみ連結可能な匿名化ID、胃癌治療歴（時期、方法）、②除菌前の内視鏡実施日、胃粘膜萎縮の程度、鳥肌胃炎の有無、除菌対象疾患、③除菌治療開始日、④除菌判定日、除菌成功確認日、判定方法、⑤除菌成功後の前向き経過観察時：登録後の内視鏡検査実施日、胃癌発見の有無、⑥胃癌発見時：早期・胃癌進行の区別、治療法</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	<p>研究代表者 慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター 鈴木秀和</p> <p>研究分担者 国立病院機構函館病院 _消化器科 間部克裕</p> <p>研究分担者 富山大学医学部第三内科 加藤智恵子</p> <p>研究分担者 京都府立医科大学消化器内科 半田 修</p> <p>研究分担者 朝日大学村上記念病院 八木信明</p> <p>研究分担者 大阪市立大学医学部消化器内科 渡辺俊雄</p> <p>研究分担者 川崎医科大学健康管理学 鎌田智有</p> <p>研究分担者 香川県立中央病院消化器内科 稲葉知己</p> <p>研究分担者 杏林大学医学部第三内科 徳永健吾</p> <p>研究分担者 大分大学福祉健康科学部 兒玉雅明</p> <p>研究分担者 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学 宮田裕章</p>

	オブザーバー（日本ヘリコバクター学会理事長） 杉山敏郎
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター 鈴木秀和
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者又はその代理人からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7301 E-mail snanjo@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 医学部内科学（三）南條宗八